

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 29 日 (2009.1.29)

【公表番号】特表 2008-524158 (P2008-524158A)

【公表日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2008-027

【出願番号】特願 2007-546052 (P2007-546052)

【国際特許分類】

C 07D 257/04 (2006.01)

A 61K 31/41 (2006.01)

A 61P 9/00 (2006.01)

A 61P 11/00 (2006.01)

A 61P 13/02 (2006.01)

A 61P 25/18 (2006.01)

A 61P 25/08 (2006.01)

A 61P 25/10 (2006.01)

A 61P 25/12 (2006.01)

A 61P 25/04 (2006.01)

A 61P 11/04 (2006.01)

A 61P 11/06 (2006.01)

A 61P 11/16 (2006.01)

A 61P 29/00 (2006.01)

A 61P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 07D 257/04 C S P C

A 61K 31/41

A 61P 9/00

A 61P 11/00

A 61P 13/02

A 61P 25/18

A 61P 25/08

A 61P 25/10

A 61P 25/12

A 61P 25/04

A 61P 11/04

A 61P 11/06

A 61P 11/16

A 61P 29/00

A 61P 43/00 1 0 5

A 61P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 3 日 (2008.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

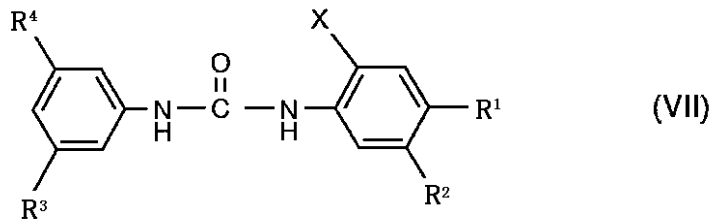
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 VII で表されるジフェニル尿素誘導体又は医薬として許容されるその塩

【化 1】



[式中、

X はテトラゾリル基；

R¹ は、3 位でハロアルキルにより 3 位で置換されているフェニルを表し、

R² は、水素を表し；

R³ 及び R⁴ はハロを表す]

を含む、ヒトを含む哺乳動物の閉塞性若しくは炎症性気道疾患の治療、予防又は軽減用医薬組成物。

【請求項 2】

前記ジフェニル尿素誘導体が N - (3 , 5 - ジクロロフェニル) - N ' - [3 - (1 H - テトラゾール - 5 - イル) - 3 ' - トリフルオロメチル - ビフェニル - 4 - イル] - 尿素又は医薬として許容されるその塩である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記閉塞性又は炎症性気道疾患が、急性又は慢性の感染性肺疾患、気道過敏症、じん肺症、アルミニウム肺症、炭肺症、石綿肺症、石症、プティロシス (p t i l o s i s) 、鉄沈着症、ケイ肺症、タバコ症、綿肺症、サルコイドーシス、ベリリウム症、慢性の閉塞性肺疾患 (C O P D) 、気管支炎、慢性気管支炎、喘息様気管支炎、肺気腫、急性呼吸促進症候群 (A R D S) 及び急性肺損傷 (A L I) 、気道過敏症又は嚢胞性線維症の悪化、肺線維症、急性呼吸促進症候群 (A R D S) 、肺高血圧症、炎症性肺疾患、急性又は慢性呼吸感染性疾患である、請求項 1 に記載の使用。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載の医薬組成物、或いは請求項 1 又は 2 に記載されたジフェニル尿素誘導体の医薬として許容されるその付加塩を含む医薬組成物であって、血液脳関門透過性を増加するための医薬組成物。